

交運労協 FAX ニュース NO. 12

港区芝浦3-2-22 田町交通ビル3階 発行日 2021年5月20日
TEL:03-3769-6571 FAX:03-3769-6570 発行人 高松 伸幸

【立憲民主党国土交通部会ヒアリング】

交通運輸・観光産業の現状について説明・要望！

交運労協は、5月20日、衆議院第一議員会館内立憲民主党会議室で開催された同党国土交通部会に出席し、危機的状況に置かれている交通運輸・観光産業の現状を説明するとともに、党に対する要望を行った。

慶島事務局次長は、コロナ禍により大打撃を受けている産業の現状と事業者・労働組合の対応について説明したうえで、この間の交運労協の取り組み経過を報告した。そして、交通運輸・観光産業に対する支援措置として、①雇用調整助成金特例措置の7月以降コ



ロナ禍収束までの再延長、②産業雇用安定助成金の助成率・助成額の拡充、グループ内出向への適用、③固定資産税や社会保険料など公租公課の負担軽減措置、④地方創生臨時交付金の地域公共交通支援への活用、⑤交通運輸・観光産業従事者に対するワクチンの優先接種、⑥需要喚起・公共交通利用促進に向けた忌避意識払拭の取り組みについて要望し、理解を求めた。

これに対して各議員より、「感染リスクに関する科学的知見を得るために労働組合も大学や企業と一緒に研究して、発信していったらどうか」（荒井聡議員）、「交通運輸事業の経営安定対策が必要である。赤字であるにも関わらず支払わなければならない税などの減免対策を取り組んでいく」（矢上雅義議員）、「雇調金特例措置については経営の予見性の観点から時期を明示すべきと政府に言っている」（城井崇議員）「公共交通従事者へのワクチン優先接種は当たり前である」（小宮山泰子議員）との意見をいただいた。最後に住野議長は、今回の機会を提供していただいたことに謝辞を述べたうえで、来る衆議院選挙必勝に向けた決意を表明した。

以上

